

啓明学園 初等学校・中学校・高等学校
国際教育センター 電子メール通信

隣人（となりびと）E No. 99 - 11
国際教育センターから皆様へ 1999.6.9

啓明学園 初等学校・中学校・高等学校
国際教育センター 電子メール通信

[季節風] アイリス(IRIS)と菖蒲

夏といえば、アヤメ科の花も楽しみの一つですね。ギリシア神話では虹の女神.....美しさを競い合います。「いずれアヤメか、カキツバタ.....」アヤメや花菖蒲(ハナショウブ)には、葉の中央に太い葉脈、花びらの基部に綾(黄色・紫色の網目)がありますが、杜若(カキツバタ=カオヨシグサ)には、それらはありません。

なお、しょうぶ湯や健胃剤に用いられる菖蒲も「アヤメ」と呼ばれます。でも、これはサトイモの仲間です。

第2回 啓明学園フォーラム 5月29日(土) 14:00~16:45

約400名の参加者の内、国際理解教育関係では中村学園の小林和夫理事長(私学教育研究所の国際教育研修委員長)、中国信男教育学園の魯林理事長、東芝教育相談室の仁平正男先生、元YKK教育相談室の梅垣道弘先生、プレップ教育研究所の北川先生、『教育ジャーナル』の小林編集長、そして前回のコーディネーター、土方敏夫先生(外務省子女教育相談室長・啓明学園理事)も来ていただきました。

衛藤藩吉先生(東洋英和女学院院長)の基調講演では、国際社会が密接した中で活躍できる人材、或いは海外で尊敬される人材を育てるための条件として、「家庭との密な連絡」「厳しい指導」「温かい思いやり」が語られました。またパネルディスカッションでは、「個性・違い」「厳しさ・楽しさ」「本人の選択」「実学と総合力(柔軟性・創造性)」などを巡って、話し合いが展開しました。

なお、浜田和幸氏(作家、国際未来科学研究所代表)の「エジソンを支えた日本人」、小平桂子アネット氏(スポーツキャスター)の「迎合しないことが存在感」、森上展安氏(森上教育研究所代表、啓明保護者)の「高校1年の時の気力充実が鍵」など、心に残る逸話もありました。

関西日本語国語教育研究会、開催される

この研究会は、これからの国語教育を、従来外国人を対象に行われている日本語教育と連動させ、そこから改めて「人間と言葉」や「アイデンティティーと国語教育」について多角的に考える活動をしています。メンバーは主に、関西の公立中学校で帰国生や外国人生徒への日本語教育・国語教育に携わっている先生方です。今年3月には、国立国語研究所との共催で、国語教育と日本語教育の相互性をテーマに、研究大会を開催しました。

来る6月19日(土)、大阪市立大学で次の研究会が開かれますが、話題提

供者として、本校の山下一枝先生と加藤真一先生が招かれています。両先生の実践を中心に、中等教育における国語教育について意見・情報の交換をしようというもので、国立国語研究所をはじめ日本中から注目を集めています。

留学生（9月生）決定！

マルクス・ヒッペ君（A Y U S A 留学生）＝ドイツの全寮制の名門校ユゲンドルフ・クリストフォルシュレーに在学中。チェスの腕前はプロ級で、日本語も一応OKです。

ナディア・マチナさん（国際ロータリー留学生）＝カナダのウィンザー（オンタリオ州）からやってきます。両親、兄・弟・妹の6人家族。日本語は、ただ今特訓中。

東南アジアの5都市で、学校説明会を開催

啓明学園・暁星国際学園・桐朋女子高校の3校合同で実施するもので、本校からは小山ディレクターが出席します。

12日（土）シンガポール〔於：クラウン・プリンス・ホテル〕、14日（月）クアラルンプール〔於：日本人学校〕、16日（水）バンコク〔於：日本人学校〕、17日（木）台北〔於：日本人学校〕、18日（金）香港〔於：日本人倶楽部〕。このほかに、現地の塾で進学相談会が11回、国際学校等の訪問・教員等との懇談会が8回も予定されています。今回の巡回説明会が、国際学校の生徒に重点を置いた内容を打ち出していることから、各地の日系新聞などでも注目されています。

[体験入学生紹介] テーラー公隆君（高1）

カナダのトロント近郊にあるコルボン高校の1年生です。6月16日の誕生日を母親の祖国で迎えます。パソコンがとても好きなため、毎日一回はマウスに触らないと禁断症状が出そうになるそうです。「何でも食べられる」といいながら、魚の卵は苦手です（イクラもキャビアも駄目……？）。

ひと口ニュース News・News・News・News・News・

5月31日、**世界禁煙デー** / マレーシアの**サバ・サラワク**収穫祭 / 啓明学園

理事会・評議員会。

6月2日、地元の拝島中学校から教員30名が職員研修で来校し、高校を中心に見学。

6月3日、東京都私立中高協会で教員候補者試験の説明会〈市ヶ谷アルカディア〉。

6月4日、**天安門事件から10年** / I C B A 国際児童文庫協会の20周年記

念総会〈青山ウィメンズプラザ〉。英国からオパール・ダン女史も参列 / 初等学校の職員研修会。

6月5日、**世界環境デー** / 理科観察会〈中学・高校。奥多摩方面〉。

6月6日、I C B A 国際児童文庫協会の20周年記念講演会〈青山ウィメンズプラザ〉。

6月7日、**インドネシア総選挙** / 「99年TCC広告大賞」展<銀座電通ギャラリー。~24日> / 長年、東京都学事部で啓明学園を応援してくださった長田敏行氏が来校。今年4月から東京純心大学の教務課長になられ、今度は帰国子女入試でお世話になります。

6月8日、理事長・校長・関根さんが、上智大学のカーリー学長を表敬訪問。カーリー先生は、校内英語スピーチコンテストの審査員も勤めてくださっていますが、このたび学長に就任されたお祝いに伺いました。

6月10日、**時の記念日**。元々は漏刻(ろうこく=漏刻)祭と呼ばれ、天智天皇の水時計設置を記念したものでした。 / 競泳日本選手権<東京。~13日> / 歌舞伎教室(高3)。体験入学生も特別に参加します。

啓明学園 国際教育センター

〒196-0002 東京都昭島市拝島町5 1 1 1 5

TEL:042-541-1003 FAX:042-546-5881

Home Page(URL) <http://www.keimei.ac.jp>

E-mail Address: kubo@keimei.ac.jp
